	<p>第 259 号 平成 25 年 6 月 10 日</p> <p>公益社団法人 三田市シルバー人材センター</p> <p>〒 6 6 9 - 1 3 2 3</p> <p>三田市あかしあ台 5 - 3 2 - 2</p> <p>電 話 5 6 4 - 7 5 0 1</p> <p>F A X 5 5 3 - 1 3 0 0</p> <p>Eメール sandasc@onyx.dti.ne.jp</p>
-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

シルバーホームページ <http://www.onyx.dti.ne.jp/sandasc/>

平成 25 年度定時総会が開催されました

5月30日13時30分からウッディタウン市民センターで、公益社団法人に移行して1年経過の定時総会が開催されました。178名の出席と587名の委任状により無事成立された中で24年度事業実績、25年度の事業計画の報告及び5議案の審議がありましたが、異議なく承認されました。



理事長

牛谷理事長は昨年度取り組んだ適正就業は誠に厳しいもので、就業の場を減らすことになった。今年度はこれを克服すべく就業の場を確保すると挨拶されました。続いて三田市長竹内様と市議会議長坂本様からは高齢者の就業は極めて重要であり支援していきたいと挨拶がありました。

会員表彰があり10名(欠席2名)の方々が受賞されました。誠にありがとうございます。

次に議長にウッディタウンA班の淵上氏が選任され議事に入り報告1号の平成24年度事業報告と報告2号の平成25年度事業

計画及び収支予算の報告がされました。

次の議案1号～5号も賛成多数で承認され、本格的に25年度がスタートします。

議案第1号 平成24年度計算書類及び財産目録

2号 理事の選任

事務局長の入江 英美氏が理事に選任され即理事会を開催し常務理事に選任されました

3号 三田市まちづくり部市民協働局長の川田 達久氏が監事に選任されました。

4号 会費規則改定

正会員会費の全額を当該年度の公益目的事業以外に使用することができます。

5号 理事長に対する権限委任



三田市長



会員表彰の方々

退任者の紹介

常務理事の小西様(元事務局長)と監事の佐々木様(三田市まちづくり部 部長)が本総会で退任されました。何かとお世話になりありがとうございます。

配分金1%の負担

5月分の配分金から1%の負担は無くなります。

当センターの歴史

設立して早25年、立派な成人となりました。温故知新の如くふるきを訪ねて新しきを知る時代を迎えたと思います。会員皆様に歴史を紹介し、当センターにより一層興味を持って頂き、新しい事業の芽を育んでもらえれば誠に有難いことです。今回は事業全体を大まかにとらえ、次回から第1章～第5章迄を5回に分けて紹介します。

第1章 昭和63年～平成5年迄の事業活動

三田市シルバー人材センターは昭和63年10月に発足し、会員数は僅か100名程度、実績430万円でした。2年目でも2800万円足らずでした。

各種独自事業の立ち上げ、法人認可、新事務所開設、「三田まつり」参加等次々と新たな事業の取り組みや出来事があり、勢いのあった時代と思います。

第2章 平成6年～平成10年迄の事業活動

初期に取り組んできた独自事業を着実に伸ばし、市民向け広報誌発行等で当センターの知名度を上げてきました。特に「しめ縄作り」は数百万円の売り上げで、年末の風物詩となり活発な事業でした。

第3章 平成11年～平成15年迄の事業活動

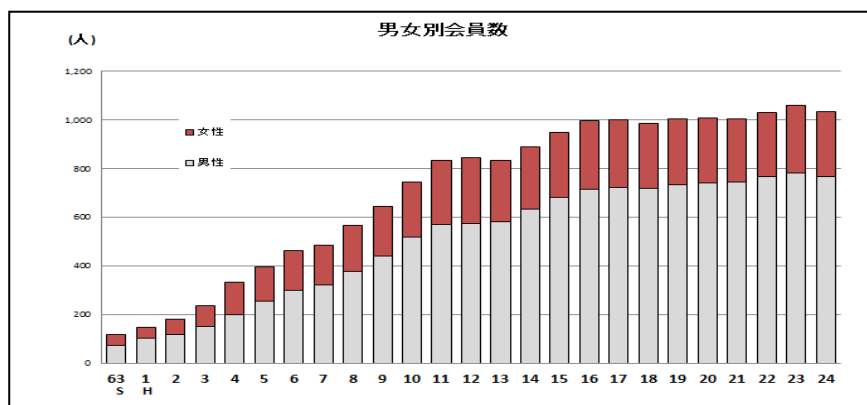
平成11年に事務所が現在のウディタウンに移りました。念願だった軽作業室・多目的室・サークル室を設けることができ活動の場が広がりました。新たに「互助会報」も発行されました。その1年後に新作業所が完成し、独自事業の拠点ができました。

第4章 平成16年～平成20年迄の事業活動

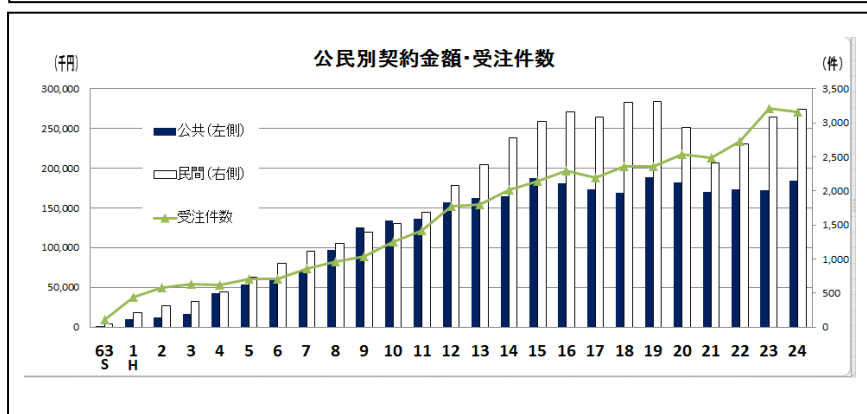
会員が1000人規模となり、事業実績も年間4億円程度は確保できるようになり職員も10名体制となりました。

第5章 平成21年度～平成24年度の事業活動

補助金の削減や受注金額の減少等で厳しい時期でした。就業会員の配分金1%を負担して頂き何とか乗り切れた時期でした。又適正就業の課題もあり大変ご苦勞を掛けました。



左記の二つのグラフを見て
確かに大きく成長しました
先輩方々の大変なご尽力の賜です
感謝・感謝に堪えません



平成15年（10年前）頃から
受注金額・会員数とも横ばい状態
が続いています。就業機会の場を
増やすことは極めて重要ですが
今までに経験した事が無い新しい
発想や取り組みが求められている
と思います。

<こんな仕事あります>

- : 送迎バスの添乗員 (1人/男女問わず 70歳迄)
火～金: 16:00～20:00
土: 7:00～11:00 13:30～18:00
週 2～3日の就業 (近くの方/交代制有)
担当: 小川
- : 病院内の清掃 (女性1名) 14日/月就業
時間: 7:00～11:00
担当: 小川
- : 施設管理・施設周辺の整備等 男性1名 (70歳迄)
就業: 6日/月 9:00～16:00
担当: 小川
- : カート整理作業 男性1人 (70歳迄)
就業: 14日/月 8:00～22:00 (交代制有)
担当: 小川
- : 納豆製造補助 2人 男性 (70歳迄)
就業: 15日/月 8:30～18:15 (3勤/2休)
担当: 小川

「三田まつりに」参加します

来る8月3日(土) 郷の音ホール駐車場
当センターも出店 乞うご期待!!



「草刈り機講習会のご案内」

日時: 6月28日(金) 9:30～昼頃
場所: 青野ダム記念館
講師: ヤンマー農機 担当者
内容: 草刈り機械の取扱い、実技など
持ち物: 筆記具、水筒、タオル
締切: 6月 21日(金)

自宅で草刈りを行いたい方、除草作業に参加したい方
など、当日は動きやすい服装でお越しください。
初心者も歓迎です。 (担当 長田)



< シルバー会員インタビュー >

かわかみあつし
川上 壹 さん

三田の田んぼも青々と出揃い梅雨の季節となりました。川上さんは平成19年に 元気に生き生きと仕事に従事できることを目標にシルバー人材センターの会員として入会し、個人宅の庭の剪定作業をしておられます。



一度庭園の基礎を学び資格を取りたいと思い、植木剪定作業が暇になる冬季を活用し、「庭園管理士」の講座を受講されました。講座は郵送されるテキスト、ビデオによる通信教育で植木剪

定以外にも石積みや歩道上に用いられるインターロッキングの施工まで含む6単元を終えた後、試験がおこなわれます。現役時代にされていた外溝、造園工事の経験があった事と改めて庭園に関する基礎知識を取得したいという意思により全カリキュラム終了され、2月頃から僅か1ヶ月余り集中し、4月11日付きの資格取得となりました。この短期による快挙は他の会員の皆様にも大いに励みになると思います。

(O 記)

入会説明会のご案内

お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

6月27日(木) 13:30～

7月25日(木) 13:30～

新入会員紹介（順不同・敬称略）

今回は9名の方が会員登録されました。

個人情報保護のためお名前は伏せています。

入会説明会

6月27日 13:30

7月25日 13:30 から事務所で開きますので

お知り合い、ご近所の方をお誘い下さい。

入会ご希望の方は事前に事務所までお電話下さい。

6月11日からの行事予定

6月14日（金） 理事会

6月19日（水） 仕事の相談日

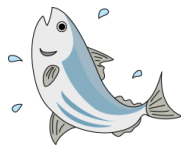
27日（木） 入会説明会



ティーブレイク

目には青葉 山ホトトギス 初がつお

カツオの美味しい季節です。皆さんは「たたき」と「おさしみ」どちらがお好きですか？



「たたき」の語源は、生のカツオを五枚おろしにして表面に塩を振り、包丁の面でたたいてから焼く」ところから、付けられたようです。

この頃のカツオは身が太って、タンパク質が多く、赤身の肉にはビタミンA・B1・B2・B12や鉄分、EPA、DHAが多く含まれています。

我が家流の「カツオのたたき」を紹介させていただきます。

① 生カツオのブロックが手に入れば、フライパンで表面を焼く。→すぐ氷水に入れ冷やす。→キッチンペーパーで水を拭きと

る。（真空パックされた、たたきでもOK）

② 漬け込むタレを作る
→ 味付ポンズを深



めのお皿に100CC位入れ、おろし生姜、刻みネギ又は刻みニラ、おろしニンニクを入れて混ぜる。

③ 新玉ねぎのスライスを1～2分水でさらし、水気を切る。

④ 厚めに切ったカツオをタレ②に漬け込み、その上にスライスした玉ねぎを乗せて味付ポンズをかける。

飲める人は、これとビールがあれば最高でしょう！

翌日フライパンで玉ねぎごと炒めてもまた美味です！

（OA記）

小野地域有志で椎茸栽培にチャレンジ！

尼寺（ニジ）の山を借りて、辺り一面を椎茸で満たしたいと計画しています。「駒菌」をホダ木に穴を開け打ちこんで、300本を作ります。今年の秋には美味しい椎茸が沢山収穫できる事を楽しみに作業を続けたのですが、この辺りは猪の出没があり、立派に育った椎茸を食べてしまわないか心配しています。それよりか今年の秋に収穫出来ますかね——？

今回の配分金お支払日は7月10日です

当センターでの仕事相談日は7月17日（水）と8月21日（水）の10時から12時です。

項目	平成24年度	平成25年度
会員数(人)	1,019	1,025
受注件数(件)	575	497
契約金額(円)	70,409,820	68,837,144

（平成24年度・25年度5月分迄の累計）

伝言板



介護予防事業

日常生活での活動低下が心配される高齢者に、要介護、要支援状態になる事を予防するために、体操教室や、健康講座への参加を促す為に、平成18年4月に新たに創設された介護保険の事業です。

シルバー人材センターの「高齢者の能力や、体力に見合った仕事の提供を通じて、生きがいと社会参加を図ること」を目的とする当事業はその介護予防効果が極めて大きいと言われています。

高齢者研究財団の介護予防プログラム修了者のシルバー人材センターでの就業は、とても良い結果がでていたりとか、私たちシルバー人材センターの会員も今一度、自分の体力と気力をよく考慮して、生きがいと社会参加に励んでみたいものです。

（YM記）